

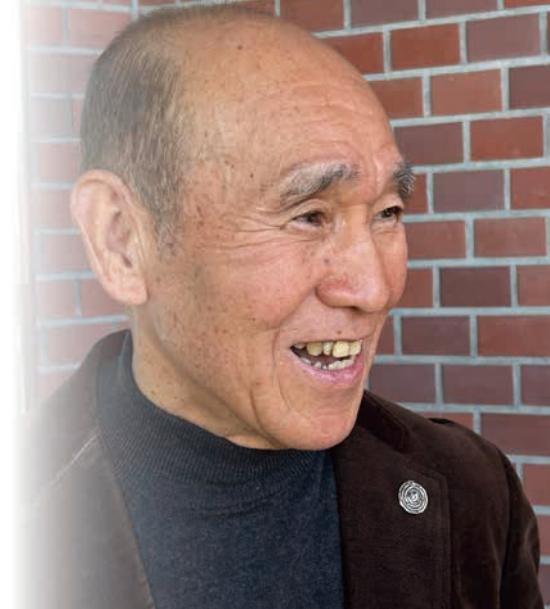
い頃、天明鑄物は高価なものとい  
うイメージで全く興味がなかつた  
という藤掛さん。しかし、平成の初め、ふ  
るさと創生1億円事業で芦屋釜の復興に  
力を入れていた福岡県芦屋町の議員が佐  
野市を訪問した際、若林铸造所の若林秀真  
さんが朗々と天命釜の説明をする姿に感  
激して以来、公私共に親交を深め、それ  
がきっかけとなり副代表を務めることにな  
ったそうです。

幼い頃、天明鑄物は高価なものとい  
うイメージで全く興味がなかつた  
という藤掛さん。しかし、平成の初め、ふ  
るさと創生1億円事業で芦屋釜の復興に  
力を入れていた福岡県芦屋町の議員が佐  
野市を訪問した際、若林铸造所の若林秀真  
さんは穏やかな面持ちで話してください  
ました。

「天明鑄物の技を千年先まで伝えるた  
めに、また、たくさん的人に受け入れら  
れるように啓発していくたい。そして、  
若い人のアイデアを生かしていくたい」  
と天命鑄物伝承保存会の副代表として熱  
く語る姿に意気込みを感じることができ  
ました。  
(市民記者 中里聖子)



▲回廊に奉納された梵鐘



## キラリ話題の人

### 藤掛 正男さん

・天命鑄物伝承保存会副代表 山形町



▲平成22年頃の藤掛正男さん(左)、  
小堀光詮さん(中央)、若林秀真さん(右)

寒さの中にも、少しづつ春  
の気配を感じる季節になりました。  
節分や立春など、暦の  
上では春を迎える2月。新年  
度に向けて準備を進める方も  
多い時期ではないでしょうか。

その他、省エネ家電購入支  
援やネット・ゼロ・エネルギー！  
ハウス化支援を継続し、生活  
者支援に取り組むとともに、  
温室効果ガスの削減による市  
内のカーボンニュートラルの  
促進を図ってまいります。

現在、全国的に続く物価高  
騰の影響で、電気代や食料品  
に対応した支援策の準備を  
進めています。そのよう  
な中で、本市においては、「お  
こめ券」の配布ではなく、食  
料品や生活品の購入など幅広  
く利用できる地域通貨「さの  
まるペイ」8千円分を、全市  
民を対象に給付する方針とし  
ました。さらに、現金をチャ  
ージして「さのまるペイ」を利  
用した方へ、利用額に応じた  
プレミアムポイントも付与い  
たします。

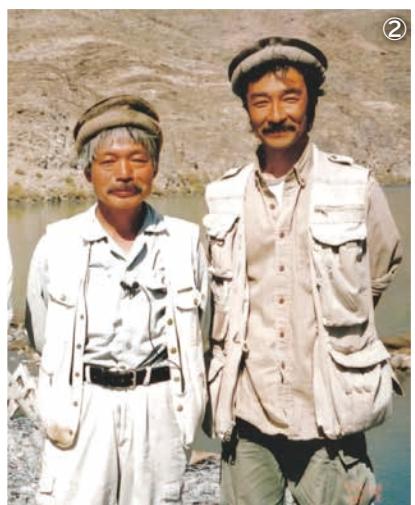
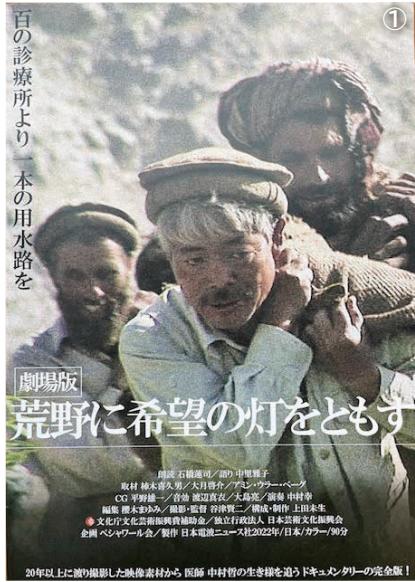
そして、全国的に話題と  
なっている給食費無償化につ  
きまして、本市では国や県と  
連携しながら市立小学校、中  
学校および義務教育学校の給  
食費を無償化し、保護者の皆  
さまの負担軽減を図ってまい  
ります。

新年度に向けて寒暖差が激  
しくなるこの季節は、体調を  
崩しやすい時期でもあります  
ので、どうぞ体調にはお気を  
つけてお過ごしください。

ようこそ  
市長室からこんにちは！



佐野市長  
金子 裕



### 「いちご一會、魅力のとちぎ」をテーマに開催 第11回栃木県フェア

1月8日(木)から12日(月祝)まで、イオンモール佐野新都市にて、県内各地の魅力を一堂に集めた「栃木県フェア」が開催されました。

会場には、栃木県が57年連続生産量日本一を誇る「いちご」をはじめとした栃木県産の農産物や特産品の販売、各市町の観光や文化を紹介するブースが並び、多くの来場者でにぎわいました。

栃木県フェアを通して、豊かな自然や食、ものづくりの魅力を身近に感じられる機会となり、県内外に向けた魅力発信の場として大きな盛り上がりを見せました。

### 武力で平和は守れない 映画上映会「荒野に希望の灯をともす」

12月7日(日)、葛生あくとプラザで「男女共同参画ネットワークさの」の研修会・映画「荒野に希望の灯をともす」の上映会が開催されました。アフガニスタンとパキスタンで、病や貧困に寄り添い続けた中村哲医師の活動を記録したドキュメンタリーです。

上映後には、中村医師の生き様を21年間にわたりカメラに記録し続けた谷津賢二監督のアフタートークがありました。谷津監督は足利市出身で、祖父が佐野で生まれ育ったことから、子どもの頃から佐野にはなじみが深いことや、中村医師は田中正造の名をよく口にしていたこと、アフガニスタンでは子どもや女性どころか人としての人権などなく、生きることが最優先の環境であることなど、谷津監督の誠実なお人柄が伝わるお話は、静かに私たちに響き、豊かな日本に暮らしていることを、あらためて考えさせられる時間となりました。

中村医師が田中正造を尊敬していたことや、中村医師の活動を記録してきた谷津監督が佐野にゆかりがあることを大変誇りに感じました。（市民記者 永倉文子）



①映画チラシ  
②中村医師（左）と谷津監督（右）  
③谷津監督による講演



### イオンモール佐野新都市で同日開催！ 郷土芸能フェスティバル&天明鑄物 PR イベント

1月18日(日)、「第36回佐野市郷土芸能フェスティバル&天明鑄物PRイベント」がイオンモール佐野新都市1階セントラルコート・専門店正面入口前駐車場で開催されました。

郷土芸能と天明鑄物の「佐野で育まれ継承されてきた存在」という共通点を掛け合わせ、市内外の方々に佐野の伝統・郷土文化に触れていただくことを目的に開催されました。

佐野市郷土芸能保存会連絡協議会所属の6団体が郷土芸能を披露し、来場者は佐野の伝統文化に魅了されました。

また、天明鑄物PRイベントでは、天明鑄物の体験型ワークショップが行われ、オリジナル作品を懸命に作り上げる様子が印象的でした。